

小松崎 ふみよし 政策ジャーナル Journal



行動派宣言!

2021 令和3年
第115号

ご挨拶



新型コロナウイルス感染拡大によって、社会・経済が翻弄されています。そうした中、過日千葉市長選挙が執行され、私も支援していた神谷俊一さんが20万6550票を獲得して、千葉市長空席の為、即時3月22日から市長に就任しました。これからは感染症の拡大抑止と社会と経済の再生が課題となり、非常に重要な役割が期待されます。今回決まった予算の他にも、私も積極的に感染拡大抑止と停滞している社会を動かす政策を提言し、進めていく所存です。

* なお選挙へのお礼状は公職選挙法で制限されておりますので、市政報告を以って代えさせていただきます、皆様のご理解を賜れば幸いです。

新型コロナウイルス感染症対策

● 予算議会で可決された専決処分（令和2年度千葉市一般会計補正予算） ●

1. 補正予算 新型コロナウイルスワクチン接種、発熱等の救急患者の受け入れを行う民間医療機関の支援、高齢者施設等における従事者及び新規入所者のPCR検査等のための経費についての補正予算。

2. 補正予算額 34億7201万5千円 【財源】 国庫支出金 34億7201万5千円

参考：今後のスケジュール等

3. 事業内容

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種

下記の取り組み状況参照 事業費：30億9千万円

(2) 発熱等の救急患者の受け入れを行う民間医療機関への支援

発熱等救急患者受け入れにより、民間医療機関で新型コロナウイルス感染症が発生し、2週間以上病棟閉鎖で業務停止となった場合、継続及び再開準備のため、協力支援金を支給。事業費：3億円

(3) 検査費用補助事業（高齢・障害・生活保護分）

高齢者施設等における従事者及び新規入所者のPCR検査等の実施を促進するため、検査費用の補助率を3分の2から全額に引き上げる。事業費：8201万5千円

接種開始時期	対象	人数	調整主体
2月下旬～	医療従事者	約3万人	県
4月以降順次	高齢者	約25万人	市
	基礎疾患 介護従事者等	約6万人 約1.5万人	
	その他	約50万人	

- 対象施設・事業所 ① 高齢福祉関係：特別養護老人ホーム等の入所施設及び通所・訪問事業所 ② 障害福祉関係：障害者支援施設等の入所施設及び通所・訪問事業所 ③ 生活保護関係：救護施設

● 新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について ●

1. 接種開始時期 ● 4月5日～19日の週は千葉県全体で22箱（約11,000人分）

⇒ 市民（まずは高齢者25万人）への接種を本格的に開始できるのは5月以降となる見込み。接種券の発送も4月中旬以降となる予定。

2. 接種体制 ● 個別接種 接種実施医療機関数 約300カ所（令和3年2月24日時点。順次拡充予定。）

● 集団接種 日曜日に、千葉中央コミュニティセンター6階体育館を接種会場として実施します。

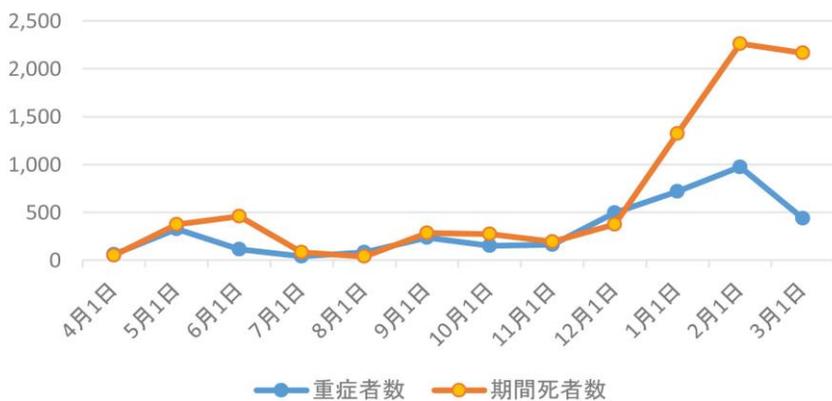
<千葉市コロナワクチン接種コールセンター>

● 電話番号 0120-57-8970（通話料無料）

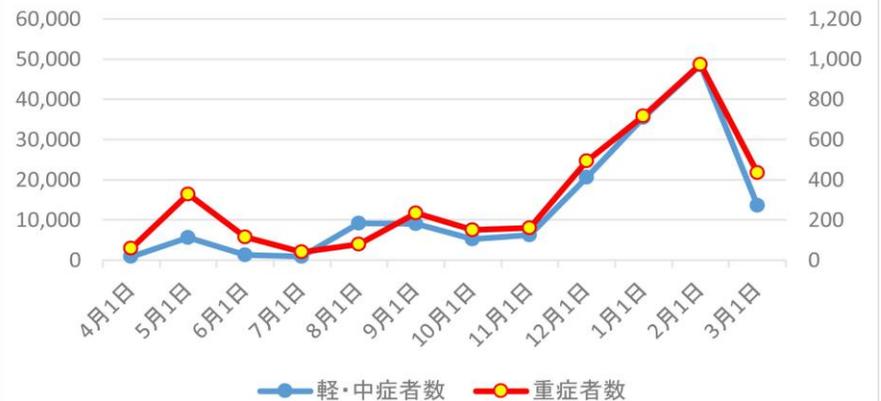
● 開設日 令和3年3月1日（月）

● 受付時間 8:30～18:00（土曜・日曜・祝日も開設）

重症者・死者の状況



有症状者の内訳



Point グラフにもある通り冬季の感染者は増加し、また来年も増加が予想される。今冬インフルエンザと新型コロナウイルスとの同時流行も危惧されていた。しかし感染予防の徹底や、海外との往来が激減したこと等が影響し、例年1千万人が感染する指定感染症5類のインフルエンザの患者は1万4千人（3月15日現在）と大幅に減少。昨年までインフルエンザによる医療ひっ迫は未発生。現在2類相当（エボラ熱等）のコロナを5類に扱えば、ホテル等活用で経過観察を強化し、入院は重症者を中心にして、医療従事者のマンパワーを他に割け、負担は緩和される。医療ひっ迫を防いだ上で最低限の社会活動を行い、これ以上の社会（孤立）・経済（連鎖倒産）・健康（運動不足）へのダメージは極力回避すべきです。

「千葉公園再整備マスタープラン」の再整備イメージ図



この2年間で目まぐるしく千葉公園の整備方針とイメージが変化しました。競輪場は廃止の方針でしたが、付近に墓地等があることから、住宅地としての活用にはハードルが高く、墓地は宗教団体が経営する性質上、市税収としては弱く、墓地としての買い手が付いてしまう可能性が指摘されました。しかしスポーツ競輪に向けて民間事業者の全額負担で競輪の千葉公園ドームの建設の提案がなされました。千葉公園体育館も建替えとなりプールの改築も検討されており。モノレール作草部駅～中央図書館を經由して千葉駅北口の一連の新たな街創りとして期待されています。しかしそれらの計画は担当各部署から発表され、計画の全体像が分かりづらかったため、今回改めてイメージと整備予定の図を作成しました。



狭い磯辺茂呂町線・草野区間の退避路が、2か所増設されました。



これで歩行者の安全確保が向上し、車がすれ違えます。今後も退避路を増設します。

《スケジュール（予定）》

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度以降
千葉JPFドーム	7月 250競輪開始			
(仮称)千葉公園体育館	整備	年度内供用開始		
賑わいエリア	民活事業者募集	整備	年度内供用開始	
上記以外のエリア				整備・供用開始※

※上記以外のエリアについては、順次整備を進め、完了次第供用開始予定。【令和3年3月時点】

防災行政無線戸別受信機配備事業

- 避難所の面積は限られており、コロナ感染症対策や避難所機能向上の為、自治会集会所等を新たに避難先とする、「地域避難施設認定制度」を新たに開始し、当該施設の情報収集体制を強化する為、防災行政無線戸別受信機を設置する。 ●事業費 4,752万円【財源】国費
- 戸別受信機の設置見込み ●令和2年9月時点で243団体が設置意向。 ●5月 契約締結、現地調査後順次設置工（約2年間）

小松崎ふみよし・プロフィール

昭和45年(1970)4月30日生まれ
 稲毛幼稚園卒業（現在、評議員）
 千葉市立山王小学校卒業
 千葉市立横橋中学校卒業
 千葉県立千葉北高等学校卒業
 （現在 同窓会副会長）
 法政大学法学部法律学科卒業
 （現在校友会千葉中央支部常任幹事）

職歴
 衆議院議員うすい日出男秘書10年
 公設第一秘書、事務所責任者を歴任
 千葉市議会議員（稲毛区選出）3期当選
 （6,813票でトップ当選）
 現在
 千葉市議会議長 自民党千葉市青年局長
 関東市議会議長会 監事
 千葉市社会福祉協議会山王地区部会長

37 地区自治会連顧問(山王中地区)
 千葉市少年軟式野球協会顧問
 稲毛区少年軟式野球連盟顧問
 千葉市アーチェリー協会会長
 県美容業組合千葉支部顧問
 千葉市早朝野球連盟副会長
 千葉市ソフトボール協会顧問
 千葉市総武リーグ顧問

* 事務所

〒263-0002 千葉市稲毛区山王町 112-1
 電話：043-424-0001 FAX：043-421-6667
 E-mail: info@2344.jp
 HP URL: 2344.jp
 開設時間【水・金】13:30-16:00
 （現在は感染拡大防止の観点から、閉所中
 不在時は小松崎本人の携帯に転送）
 お問い合わせ・ご意見お待ちしております。